

## 釧路町立昆布森小学校で 木工教室を支援

10月22日(火)、釧路町立昆布森小学校において、1・2年生の児童10名が参加し、北海道の郷土樹種であるトドマツの板を土台として、マツボックリや木の輪切り、小枝等を用いて、写真立てを作りました。

当初、子ども達は、どんな飾り付けにしようか、貼り付けるものは何にしようか、と悩んでいた様子でしたが、段々とアイデアが湧き出し、時間内に全員が作品を完成させることができました。

完成した作品は、各自の名前をつけて、廊下に展示されましたが、子ども達たちは、早く家に持ち帰りたい様子でした。また、「楽しかった。」「上手にできた。」等の感想が、子ども達からは寄せられ、最後に、作品を手に記念撮影をして木工教室を終了しました。

当ふれあいセンターからは、2名の職員が講師として参加しましたが、子ども達と和やかなひと時を過ごすことができ、癒された1日となりました。



▽ 木工教室の様子



▽ 作品を手に記念撮影



▽ 完成した作品